7. メモリーデータ表示

く 操作 >

等価騒音レベル(Leq と Lmax)の測定で記録したデータを呼び出します。

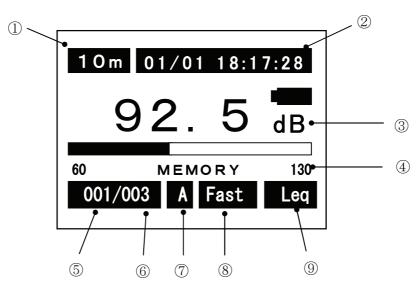
[Menu]ボタンを1回押し<Menu> 1/3 画面を表示させ、Meas を Mem Call に設定します。

例 Meas : Mem Call ←▲▼で変更

[Start/Stop Set] ボタンで登録します。

[Menu]ボタンを3回押して計測画面に戻します。

<画面>



①計測時間 :計測したサンプリング時間を表示

②カレンダー: 計測開始時間表示③データ: 同データ表示④レンジ: 同レンジ表示

通常計測と区別するために "MEMORY"が点滅します。 :表示データの番号(先頭から)表示・・何番目か

(Single 時は最後に計測した1回のみ表示)

⑥データ MAX : 取得データの最大数を表示

最大で128個データは記録できます。

再度、[Start/Stop]ボタンで計測を始めると前のデータは全て消去

されます。

⑦データ内容 : 記録動特性 A/C/Z⑧データ内容 : 時定数 Fast/Slow⑨データ内容 : モード Leq/Lmax

カーソル▲▼ボタンでデータを選択します。長くカーソルを押すと早く切り替わります。

001/003 A Fast Leq

⑤データNo.

← 1/3個目のデータ

▲ボタンですすむ

002/003 A Fast Leq

← 2/3個目のデータ

↓ ▼ボタンでもどる

001/003 A Fast Leq

← 1/3個目のデータ

注意:長時間使用しない場合は電池は必ず取り外して下さい。 電池の腐食により接触不良の原因になります。

本体に EMPTY 表示が出たら電池を交換してください。

